

特殊詐欺の予兆事案について

丸森町と角田市の事案ですが、近隣市町で発生しているためお知らせします。

1月8日（木）午後0時45分ころ、角田市内在住の方の携帯電話機に、警察官を装った男の声で「静岡県警が逮捕した被疑者があなた名義のキャッシュカードを持っていた」などと特殊詐欺の予兆電話が来ています。

1月6日（火）午後3時30分ころ、丸森町内在住の方の携帯電話機に、警察官を装った男の声で「あなたの番号がカンボジアで特殊詐欺に使われています」などと特殊詐欺の予兆電話が来ています。

【防犯ポイント】

- 犯人はトークアプリ（SNS）のビデオ通話に誘導し、偽の警察手帳や逮捕状を見せて「あなたに逮捕状が出ている」などと不安をあおってくることがあります。
- 警察がマネーロンダリング事件の捜査名目等で、みなさんの資金を調査と称して振込等を要求することはありません。
- 県内では、ニセの警察官が資金調査等の名目で金地金（インゴット）を購入させてだまし取る手口も発生しています。
- 特殊詐欺の予兆電話は、携帯電話機にもかかってくるので、注意しましょう。
- 携帯電話は、着信規制のサービスやアプリのご利用をお勧めしています。